

## 別海町のごみの推移

(単位：トン)

区分		平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度		前年度実績との比較	令和8年度 計画
											計画	実績		
収集量	もえるごみ	3,199	2,944	2,757	2,822	2,688	2,652	2,646	2,623	2,416	2,416	2,396	△ 20	2,396
	うち し尿系廃棄物 (A)	7	7	8	8	8	8	11	7	6	—	6	0	—
	もえないごみ・粗大ごみ	787	693	807	704	736	708	644	649	612	613	603	△ 9	602
	うち し尿系廃棄物 (B)	78	54	73	54	51	56	77	50	56	—	57	1	—
	資源ごみ	1,144	1,354	1,367	1,425	1,345	1,304	1,259	1,192	1,160	1,161	1,183	23	1,184
合計 (C)		5,130	4,991	4,931	4,951	4,768	4,664	4,549	4,464	4,189	4,190	4,182	△ 7	4,182
処分量	焼却量 (もえるごみ等)	3,537	3,192	3,080	3,143	3,010	2,969	2,942	2,922	2,685	2,685	2,693	8	2,693
	最終処分量 (もえないごみ・粗大ごみ等)	562	248	183	114	282	167	201	194	195	327	163	△ 32	381
	資源化量 (資源ごみ等) (D)	1,343	1,664	1,678	1,509	1,526	1,484	1,484	1,401	1,364	1,353	1,280	△ 84	1,273
	うち 有価物量	907	1,061	1,072	967	946	888	893	835	778	—	847	69	—
合計		5,442	5,104	4,941	4,766	4,818	4,620	4,626	4,517	4,244	4,365	4,136	△ 108	4,347
リサイクル率 (D ÷ (C - A - B))		26.6%	33.8%	34.6%	30.9%	32.4%	32.3%	33.3%	31.8%	33.1%	—	31.1%	△ 2.0%	—

### ※注釈

- ・計画量は、一般廃棄物処理実施計画、(4)一般廃棄物の処理主体及び処理計画、イ 処理計画 (1) 処理フローの数値です。
- ・収集量には、ごみ処理場に直接搬入されたものを含みます。
- ・焼却量には、もえないごみ・粗大ごみ、資源ごみのうち、中間処理に伴い発生した可燃物を含みます。
- ・資源化量とは、収集した資源ごみ、もえないごみ・粗大ごみのうち、中間処理後に資源として再利用等ができるもの(=資源物)の量です。
- ・資源化量には、有価で引渡ししたもの(缶や紙など)と費用をかけて資源化したもの(プラスチック製容器包装など)があります。
- ・最終処分量には、焼却後に発生する灰などを含むため、収集量と処分量に差が生じます。  
また、収集と処分には作業に時差があることから処理年度が変わる場合等があるため、収集量と処分量に差が生じます。
- ・し尿系廃棄物とは、し尿や家庭廃水に混入しているごみなどをいい、し尿処理量に含まれるためリサイクル率の算定から除きます。
- ・各数値は、端数処理により誤差が生じている場合があります。

# 別海町のごみの推移

